



学校だより 『Team 鶴見 ~Second Stage~』

校訓「自主・友愛・創造」 令和8年2月25日(水) 第11①号 鶴見中学校長; 児玉 晃洋

3年生を送る会

◆2月20日(金)生徒会を中心に準備してきた「3年生を送る会」を開催しました。これまでお世話になった先生方からのビデオメッセージの観覧や1,2年から3年生一人一人への感謝の言葉が述べられました。最後に、3年生から引き継いだ1・2年生による第26代目鶴中ソーランを3年生に披露しました。第25代目に負けないくらいの仕上がりでとても感慨深げに見る3年生の姿が印象的でした。3月6日の第39回卒業式まであと10日ほどになりました。来週からは卒業式の練習が始まります。



1年生 お魚料理教室

◆2月9日(月)恒例の「お魚料理教室」を行いました。当初は、1月30日に予定していましたが、インフルエンザによる欠席者があり、地域を知る大切な時間であることから全員揃って体験してもらいたいと考え、延期していました。漁協鶴見支店女性部の皆さん方は、新鮮な地元の魚のおいしさを知らせる魚食普及料理教室の活動の一環で、約30年にわたって鶴見中学校において料理教室の外部講師をしてくださり本校の食育に大きく貢献していただいております。はじめに漁協鶴見支店の方から、鶴見の漁業の特色などについてのお話を聞きました。その後、地場で捕れた新鮮な鰯を使って、鶴見支店女性部の方々と地域協育コーディネーターの阿部さんから魚の捌き方を教えていただきました。生徒は悪戦苦闘していましたが、助けをもらいながらなんとかお刺身とチーズ焼きを完成することができました。みんなとても美味しくいただきました。



アスリート派遣事業

◆1月27日(火)この事業は、スポーツ庁が実施するもので、子どもたちがアスリートと直接的に触れ合い、運動の多様な楽しみ方やできる喜びを味わうことを通して、望ましい運動習慣の形成や体力向上・運動能力向上につながる体育授業等の充実を目指すものです。昨年度に続き、本校が本事業に応募し実現しました。当日は、日本代表としてソフトボールの世界選手権で2度も銀メダルを獲得した洲鎌 夏子さん(内野手)をお招きしました。洲鎌さんは飛距離のある打球が持ち味の強打者として活躍したそうです。はじめに、自己紹介などをしたあと、今、体育で取り組んでいるソフトボールの実技講習をしてくださいました。生徒は、歓声をあげながら楽しそうに取り組んでいました。



講演をする洲鎌さん



楽しみながら教わりました





学校だより 『 Team 鶴見 ~Second Stage~ 』

校訓「自主・友愛・創造」 令和8年2月25日(水) 第11②号 鶴見中学校長;児玉 晃洋

スポーツ奨励賞

★桑原 翠那 さん

◆昨年8月に行われた第10回全日本中学女子軟式野球大会で3位に輝いた翠那さんが受賞しました。大分県スポーツ協会が全国大会で優秀な成績を修めた団体や個人に贈る賞です。

翠那さんは、オール大分ガールズに所属し、週末などで遠方まで練習や試合に頑張っています。



第3回鶴見地区学校運営協議会

◆2月13日(金)

今年度最後の協議会は、第2回学力向上会議を兼ねて開催しました。はじめに授業(1年数学・2年国語・3年音楽)を参観していただきました。協議では、松浦小学校と本校の学力の現状や2学期以降の学校の取組を説明しました。その後、部会に分かれ、本年度の取組の振り返りと来年度への引き継ぎ等を話し合いました。委員の皆様方には、様々な面で学校を応援していただき一年間大変お世話になりました。感謝申し上げます。

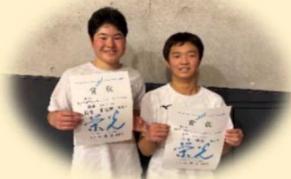


大分県中学生

フレッシュバドミントン大会

★第1位 益留 尊志郎 さん

★第3位 矢石 隆惺 さん



◆2月11日(水)

大分市で開催された大会で、2年生2名が優秀な成績をおさめました。この大会は、経験2年以内の選手が競い合う大会で、今年は県内から70人以上が参加しました。予選リーグでは、2名共にグループ1位で決勝トーナメントに進み、クラブチームに所属する強豪の選手たちに粘り強く戦い、見事に勝ち上がりました。

3年生「いのちの授業」

◆2月12日(木)・16日(月)・19日(木)

本校の養護教諭として勤務し、昨年度末で退職された加藤 詠子さんを講師にお迎えし、3日間で計4時間の授業をしていただきました。自分に向き合い、人とつながることの大切さに気づき、自分や相手を大切に生き方や思春期に起こるからだや心の変化を学ぶことで、思春期を個人のペースで過ごすことが健康につながることを知ることを目的に行いました。

避難訓練(火災想定)

◆1月29日(木) 昼休み中に職員室給湯室からの出火を想定した訓練を実施しました。今回も事前には伝えずにブラインド型で行いました。火災の知らせを聞き、自分がいる場所からグラウンドに避難しました。佐伯市消防本部東部分署の署員の方から訓練の振り返りと火災についてのお話がありました。その後、消化器を使った消火訓練を体験しました。



<生徒の振り返り抜粋>

・自分だけ我慢して相手に合わせる優しさではなく相手と自分を思いやって行動していくことが大切だと思った。



・命についてあまり考えていなかったけれど、これからは自分の命や友達の命についても考えて生きていきたい。